

本校の進路研修を
紹介します

令和3年7月27日（火）9：30～

令和3年度 福祉サービス 事業所説明会を行いました

本校の高等部卒業後の進路は、約7割が福祉サービス利用という状況を踏まえ、保護者の方が地域の福祉サービス事業所の確かな情報を得られるように、事業所から直接その取り組みや受けられる支援を聞く機会として、「福祉サービス事業所説明会」を実施しています。中学部・高等部の就業・施設体験先を検討したり、将来の進路を考えたりする際に有効な説明会にしようと、生徒一人一人の進路マッチングへ向け、保護者・職員に不可欠の研修機会と位置付けています。

伊万里・有田地区での新型コロナウイルス感染拡大状況が安定していた時期ではありましたが、会場の人数制限や換気、また、今年度は消毒作業に PTA のご協力を得て、昨年度より更に感染対策を講じて実施しました。

【参加人数】

職員	保護者	地域の学校	参加者合計
88人	28人	5人	121人

今年度は12の福祉サービス事業所に提供する支援内容、取り組みについて説明をいただきました。

福祉サービス区分	参加事業所名 ※敬称略
入所施設	○あすなろの里（有田） ○東方会（瑠璃光苑 および デイサポート瑠璃光苑）（二里）
生活介護事業所	○生活支援センターそら（波佐見）
B型事業所	○街のサナーレ（二里）、 ○いこい（有田） ○HOME（山内）、 ○地域みらいず（UniversalCafe ソラド・そらさん）（北波多）
A型事業所	○わーくわーく伊万里（立花町）
多機能型事業所	○やきものの里（有田：B型、生活介護） ○愛まんてん（武雄：移行、A型、B型、生活介護） ○NPO 法人きらら（パンちゃん・結芽ちゃん）（多久市：移行、B型） ○有田ものづくり壱番福（有田：A型、B型）

感想の紹介（『街のサナーレ』の参加者より抜粋）

- ・写真をたくさん使っていただけてわかりやすかった。全ての写真が SNS 映えしそうな感じでプライベートでも行ってみたいと思った。
- ・昨年度も話を聞いていたが、今回深く聞くことができてよかった。
- ・働きやすい職場だと感じた。カフェなど利用したいと思いました。
- ・事業所をどういう理念で運営されているのかとても分かりやすかった。
- ・仕事内容の柱が3つあり、本人の希望を尊重してくれる。また個々に合わせてくれるスタイルでよいと思った。
- ・支援の一つとして気持ちの面での困っていることへの手立てが詳しく説明され、わかりやすかった。就労後のサポートも心強いなと思った。
- ・利用者一人一人の声を聴き、誰でもやりがいを感じながら働かれていることを感じた。

今後の進路支援に

- ・感染対策のため、1事業所の人数を10名としたため、「聞きたいところが聞けなかった。」との声もありました（来年度は事前に調整を考えています）。将来の生活へ向けて、保護者の方が「知る」⇒「見学する」⇒「子どもの体験・経験から進路を決める」という見通しが立つように企画・運営していきたいと思います。



全体説明



感染対策①（受付場所）



参加者の方のマナーが光ってます



感染対策②



感染対策③



やきものの里 様



生活支援センターそら 様



東方会（瑠璃光苑、デイサポート瑠璃苑）様



愛まんてん（ハートフルまんてん、まんてんコア）様



地域みらいず（ソラシド、そらさん）様



H O M E 様



N P O 法人きらら パンちゃん 様



わーくわーく伊万里 様



いこい 様



あすなろの里 様



有田ものづくり壱番福 様